

令和6年4月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年4月24日(水) 午後4時～午後4時45分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

- (1) 案件第1号 学校運営協議会の設置及び委員の任命について(学校教育課)
- (2) 案件第2号 氷見市社会教育委員の委嘱について(文化振興課)
- (3) 案件第3号 氷見市立図書館協議会委員の任命について(図書館)
- (4) 案件第4号 氷見市文化財審議会委員の任命について(博物館)
- (5) 案件第5号 氷見市立博物館協議会委員の補欠の任命について(博物館)
- (6) 案件第6号 氷見市スポーツ推進審議会委員の任命について(スポーツ振興課)
- (7) 案件第7号 氷見市スポーツ推進委員の委嘱について(スポーツ振興課)

【報告案件】

- (1) 報告第1号 氷見市学校給食センター運営審議会委員会委員の委嘱について(給食センター)
- (2) 報告第2号 氷見市学校給食センター給食指導委員会委員の委嘱について(給食センター)
- (3) 報告第3号 氷見市学校給食センター栄養管理委員会委員の委嘱について(給食センター)

6 会議内容

(会議に先立ち、新規参加職員の紹介・挨拶)

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年3月21日(木)から4月24日(水)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は尾山学校教育課長が、案件第2号は小谷文化振興課長が、案件第3号は長谷川図

書館長が、案件第4号、案件第5号は小谷博物館長が、案件第6号、案件第7号は西島スポーツ振興課長が説明し、それぞれ可決された。報告案件について報告第1号、報告第2号、報告第3号は坂下学校給食センター所長が説明・報告した。

(4) 5月の行事予定を各所属長等が説明し可決された。

(5) 6月の定例教育委員会議の開催を6月27日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後4時45分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年5月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年5月31日(金) 午後4時～午後4時45分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

- (1) 案件第1号 令和6年度6月補正予算(案)について(学校教育課ほか)
- (2) 案件第2号 氷見市公民館運営審議会委員の委嘱について(文化振興課)
- (3) 案件第3号 氷見市図書館条例施行規則の一部改正について(図書館)
- (4) 案件第4号 氷見市スポーツ推進審議会委員の任命について(スポーツ振興課)

【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和7年度中学校・義務教育学校用教科用図書の採択について(学校教育課)
- (2) 報告第2号 審査請求申立に対する情報公開・個人情報保護審査会への諮問について
(学校教育課)
- (3) 報告第3号 教科書展示会について(教育総合センター)
- (4) 報告第4号 令和6年度氷見の歴史・民俗講座の開催について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和6年3月25日(木)から5月31日(金)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は尾山学校教育課長が、案件第2号は小谷文化振興課長が、案件第3号は長谷川図書館長が、案件第4号は西島スポーツ振興課長が説明し、それぞれ可決された。報告案件について報告第1号、報告第2号は尾山学校教育課長が、報告第3号は山口教育総合センター所長が、報告第4号は小谷博物館長が説明・報告した。

[質疑応答]

・審査請求申立について

- 委員：審査請求申立に対する情報公開・個人情報保護審査会への諮問とは何か。
- 事務局：市が保有している個人情報の開示請求があり、開示できる部分のみ開示した開示決定通知、そのような文書が無い場合開示できないという主旨の非開示決定通知を請求人に送付したところ、不服申立の請求があったものである。
- 事務局：市の方で個人情報を含む行政が持っている情報について、先のとおり開示決定及び非開示決定通知を送付したが、審査会に諮って欲しいとの申出があった。市で検討した結果、審査会に諮ることとし、第三者機関である審査会に通知し、請求人にも弁明書をつけて審査会に諮った旨を通知した。不服等があれば反論書を提出いただき、反論書も審査会に諮るものである。
- 委員：期限までに反論書の提出が無ければ、このまま審査会に諮るということか。
- 事務局：お見込みのとおり。

(4) 6月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 7月の定例教育委員会議の開催を7月25日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後4時45分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年6月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年6月27日(木) 午後3時～午後4時10分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

(1) 案件第1号 令和7年度国・県要望について(学校教育課)

【報告案件】

(1) 報告第1号 令和6年度氷見市教育総合センター研修事業について(教育総合センター)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年6月1日(土)から6月27日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

6月市議会定例会の質問については担当課長が説明した。

[質疑応答]

・6月市議会定例会について

委員 コミュニティ・スクールについて、各学校、第1回目の会議が終わったが、何か問題点や注意すべき点等の報告はあったか。

事務局 問題等の報告は聞いていない。

委員 今後このようにしていきたいという課題等が出なかったのか。

事務局 会議は全部で3回程度開催予定であり、第1回目は、学校の方針を委員に了承してもらい、第2回目3回目に課題等が出てくるかもしれない。

委員 宮田小学校について、学校訪問時、子供たちは不自由な中でものびのびと学習しており雰囲気も良かった。ぜひ早期の復旧をお願いしたい。

事務局 学校長と連絡を取りながら丁寧に早期に対応を進めていく。

(3) 協議内容

案件第1号は尾山学校教育課長が説明し、可決された。報告第1号について、山口教育総合センター所長が説明・報告した。

[質疑応答]

・令和7年度国・県要望について

委員 特別支援教育の充実について、現在、学級編成基準では、3学年以上の児童生徒で1学級を編成する場合が生じているが、自閉症・情緒障害の児童生徒を1人の教師が同時に授業を行うと、3学年分の教材を同時に使用しなくてはならず、教員の負担が大きい。しかも自情級の子供たちの高校受験は普通学級の子供たちと同じであり、学力保証が非常に困難になっている。そのため国へ強く要望をお願いする。

事務局 どの市町村も共通の悩みを持っている。昨年から要望しているが、今後も実現するまで粘り強く要望を続けていく。

委員 どんなふうになったら改善したといえるのか

事務局 現在は、3学年以上が1学級になっているが、2学級になれば負担が少しは解消できる。そのような要望をしていく。

委員 学力保証の点からもお願いしたい。なるべく少ない人数で授業できた方が良い。

事務局 現在の基準は1学級当たり8人で、6学年にまたがっていても1学級しか開設できず、実情と合っていない。何とか改善していただくように要望していきたい。県や全国の教育長会でも問題になっており、力を合わせて解消していきたい。

委員 学校給食費の無償化について、以前、学校給食費の公会計について話があったがその後どうなっているのか。

事務局 公会計化については、ストップしている状況であるが、国に給食費の無償化を認めてもらえれば、公会計化は必要なくなるので、まずは無償化を要望していく。

(4) 7月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 8月の定例教育委員会議の開催を8月29日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉会 午後4時10分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年7月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年7月25日(木) 午後3時～午後3時40分
- 2 場 所 氷見市役所 教育委員会室
- 3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員
- 4 職務のため出席した事務局員
天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐
- 5 協議事項
【付議案件】
 - (1) 案件第1号 氷見市立博物館協議会委員の任命について(博物館)
【報告案件】
 - (1) 報告第1号 令和6年度「氷見市児童生徒科学作品展覧会」の作品募集について(教育総合センター)
 - (2) 報告第2号 国登録有形文化財(建造物)の登録について(博物館)
 - (3) 報告第3号 スポーツ少年団姉妹都市交流会について(スポーツ振興課)
 - (4) 報告第4号 青い海ヨット・カヌー体験教室について(北陸ブロック B&G スポーツ交流会)(スポーツ振興課)
 - (5) 報告第5号 子どもの運動指導研修会について(スポーツ振興課)
 - (6) 報告第6号 学校法人日本体育大学派遣(合宿)事業について(スポーツ振興課)
 - (7) 報告第7号 能登半島地震復興祈念 がんばろう！氷見！夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会について(スポーツ振興課)
 - (8) 報告第8号 第45回氷見シーサイドマラソン大会の開催中止について(スポーツ振興課)
- 6 会議内容
 - (1) 教育長の挨拶
 - (2) 教育長の報告

令和6年6月28日(金)から7月25日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は小谷博物館長が説明し可決された。報告第1号について山口教育総合センター所長が、報告第2号は小谷博物館長が、報告第3号から8号までは西島課長が説明・報告した。

[質疑応答]

・ラジオ体操・みんなの体操会について

委員 ラジオ体操は誰でも参加できるのか。

事務局 当日6時に来ていただければ誰でも参加できる。8月の広報ひみでもお知らせする。

委員 ボランティアはどれくらい必要か。

事務局 募集はボランティアセンター10名程度、自治会15名、あとは担当課市職員で賄う。その他、主催からスタッフがくる。参加者は1,500名見込んでおり、参加証を配付する。

委員 以前もラジオ体操がきたと思うが。

事務局 平成4年、市制40周年にも実施した。

委員 以前から、地区から要望があったが主催はどこか。

事務局 NHKとかんぼ生命である。自治体は共催となっている。今回の応募のきっかけは地区からの要望を受けてである。70周年記念時が希望であったが、コロナもあって延び今回の当選に至った。

委員 打合せは済か。

事務局 済である。現地確認も済である。

・科学作品展覧会について

委員 出展数が少なくなってきたと思うが、状況は。

事務局 夏休みの応募作品の宿題には科学作品だけでなくポスターなどもあり、取り組みや約束ごとについては、各学校によって違うので、どれだけ集まってくるかは分からない。市からは学校へ依頼のみしており把握はしていない。

委員 小学生は親の協力も必要だと思う。たくさん応募があれば良いと思う。

(4) 8月の行事予定を各所属長等が説明した。

(5) 9月の定例教育委員会議の開催を9月26日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後3時40分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年8月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年8月29日(木) 午後3時～午後3時40分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長

5 協議事項

【付議案件】

(1) 案件第1号 令和6年度9月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年7月26日(金)から8月29日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は尾山課長が説明し可決された。

(4) その他

令和6年度全国学力・学習状況調査 本市の結果について山口所長、令和6年度卒業証書授与式及び7年度入学式等(案)について西参事、9月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

[質疑応答]

・令和6年度全国学力・学習状況調査 本市の結果について

委 員 現在の中学3年生の3年前の平均正答率のデータがあれば教えてほしい。

事 務 局 県との差は国語マイナス2、算数マイナス3であった。国との差は国語0、算数はマイナス1であった。この結果から中学校の先生は色々と工夫して教えていると思われる。

事 務 局 今後も氷見市全体で学力向上に取り組んでまいりたい。

・令和6年度卒業証書授与式及び令和7年度入学式等について

委員 他のも決定はまだだと思いが検討状況は。

事務局 高岡市及び射水市とは連絡を取り合い調整している。

委員 入学式は、日程的に大丈夫か。

事務局 例年このような日程で行っている。卒業式の練習を十分行っており、入学式においても準備等スムーズに対応できると考えている。

(5) 10月の定例教育委員会議の開催日時を10月31日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉 会 午後3時40分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年9月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年9月26日(木) 午後3時～午後4時10分
- 2 場 所 氷見市役所 教育委員会室
- 3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和6年度氷見市児童生徒科学作品展覧会について(教育総合センター)
- (2) 報告第2号 令和6年度「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業(教育総合センター)
【小学校】音楽会の開催について 【中学校】講演会の開催について
- (3) 報告第3号 特別展「氷見と樹の文化史」の開催について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和6年8月30日(金)から9月26日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

9月市議会定例会の質問については各担当課長が説明した。

[質疑応答]

・9月市議会定例会について

委 員 ICT 教育について、私はハイブリッド型の交流を通して小規模校の活動を支援している。大変よいと思う。先日、学校訪問研修会で海峰小学校に行ってきた。ちょうど灘浦小学校と公開授業の中でお互い大変スムーズにやり取りしていたので、こういうことをしていけば統合まで考える必要もないかなと思った。さらに、合同学習も校長や先生方も皆そろって行くとのことで、いろんな繋がりができてよいと思う。このまま進めていただければありがたい。

授業は普通の教科でなくて道徳であった。道徳の授業でも交流や自分の考えをうまく話していた。先生同士うまく連携が取れていて、先生2人で授業をしている感じではなかった。

委員 各学校における後援会費の徴収について、厳しい意見もあったが、町内としては、地域の子供たちの成長を願う取り組みやバックアップができるなら、というような意見が多くて私は問題ないと思っている。

事務局 答弁のなかでも後援会費をいただいていることは大変感謝しているとお伝えした。後援会費は各学校ごとに集めている金額も違い、それぞれの後援会独自で徴収しているのでこのまま継続していただければと思っている。

委員 朝日丘小学校と南部中学校の後援会費は、自治会の人数によって出している。ただ一律に出しているのではなく、町内で協力できる分を出しているので町内としても助かっている。子供たちが少なくなっているなか、元気に登下校したり活動したりすることがありがたい。できるだけ子供たちが活躍してほしいと思っている。

(3) 協議内容

報告第1号、報告第2号は山口教育総合センター所長が、報告第3号は小谷博物館長が説明、報告した。

[質疑応答]

・児童生徒科学作品展覧会について

委員 今年も力の入った作品が多かった。

委員 4年生はなぜこのようにたくさん出品や受賞をしているのか。

事務局 分からないが、低学年から継続して頑張っている子供がこの学年には多い。

委員 継続的に熱心に取り組んでいて素晴らしい。

委員 審査後に、もっとこうの方がよかったというアドバイスをいただきたい時は、教育総合センターに行けばよいか。

事務局 審査に関わっているのは教育総合センターの職員ではなく、理科の専門の方が行っているなので、その視点で各学校の理科の先生に聞くのがよいと思う。

(4) 10月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

(5) 11月の定例教育委員会議の開催日時を11月28日(木)午後3時に決定した。

7 閉 会 午後4時10分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年10月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年10月31日(木) 午後3時～午後3時30分

2 場 所 氷見市教育文化センター 3階 第1会議室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【報告案件】

(1) 報告第1号 立教大学体育会水泳部の秋季合宿について(スポーツ振興課)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年9月27日(金)から10月31日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

報告第1号は西島課長が説明・報告した。

[質疑応答]

・立教大学体育会水泳部の秋季合宿について

委 員 水泳教室は誰が対象か。

事 務 局 水中運動は高校生以上の大人、水慣れは年中以上小学生まで、クロールは小中学生が対象となっている。

委 員 参加者は多いか。

事 務 局 定員に達したと聞いている。

- 委員：このようなイベントの開催を SNS で発信したりしているか。
合宿などを氷見市でやっている、受け入れている、助成も出る、というのを若い人たちが SNS を見て、氷見市で合宿をしてみたい、と思う人も多いのではないか。
- 事務局：市のホームページと広報には掲載しているが、SNS 等外向けの発信はしていない。
- 委員：外向けに発信しても大丈夫か。
- 事務局：市の広報に活動の写真を使用する時も了解を得て取材するので問題ないと思う。
- 委員：今年度はスポーツ合宿の受け入れ予定は何件か。
- 事務局：4泊以上の受け入れは、予定していた2件である。それ以外の2泊3日程度のスポーツ合宿が多く、スポーツ振興課の助成の対象にはならないが商工観光課の宿泊助成の対象にはなるのでその支援を受けて合宿がされている。おもにハンドボール部の大学生、高校生の合宿である。
4泊以上はハードルが高いのでなかなかない。

(4) 11月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

[質疑応答]

・呉西(ゴーセイ)な日献立について

- 委員：氷見の地元食材として氷見放牧豚を使用とあったが氷見のどこで放牧しているのか。
- 事務局：上余川で放牧している。

(5) 12月の定例教育委員会議の開催日時を12月19日(木)午後3時に決定した。

7 閉 会 午後3時30分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年11月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年11月28日(木) 午後3時～午後3時45分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、小谷文化振興課長(兼博物館長)、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

(1) 案件第1号 令和6年度12月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和6年11月1日(金)から11月28日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

案件第1号は大谷内学校教育課長補佐が説明し可決された。

(4) 12月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

(5) その他

氷見市芸術文化館2025年ラインナップ3公演について小谷文化振興課長が説明した。

[質疑応答]

・氷見市芸術文化館の公演について

委員： 来年5月に開催される恐竜ショー超恐竜体験 in 氷見(仮)の制作発表で、宮田小学校だけが招待された理由は、先日ケーブルネットテレビを観ていたら、宮田小学校の子供たちが南極の氷が来た、というのを体験していた。その時、子供たちはすごく楽しそうに生き生きといろんな質問をして体験していたので、他の学校の子供たちも体験しているのかと思った。こんなに大きな恐竜のモデルが来ると大好きな子もたくさんいるのではないかと、他の学校も呼べばよいのではと思って質問した。

事務局：発表が急に決まり、大人だけよりも子供たちにも観てもらいたいという財団の方針が決まったのも急で、平日の日中という事情もあり、相談したところ、宮田小学校が引き受けてくれた。学校もスクールバスの手配や調整が大変だったと思う。

事務局：なぜ宮田小学校なのか、他の小学校はないのか、というご意見もいただいたので他の学校の子供たちにも楽しんでいただけるよう、財団とも相談し検討してまいります。

事務局：もともと何校か打診を試みたが、急な話であったため宮田小学校に落ち着いた。また、財団には、本番前に児童生徒に観る機会を作ってくれないか依頼をしている。

委員：宮田小学校は全校であったのか。

事務局：全校であった。

委員：全校が移動するとなると大変である。

事務局：富山県内や県外からも来ていただけるようなイベントになればよいと思っている。

委員：ケーブルネットを観ているとほんとに楽しそう。自分も先行販売と一般販売の違いは何か、先行販売でチケットを購入できる人はどういう人かなど聞かれる。もうすでにそういう話が出ているので反響はすごい。自分も孫を連れて一緒に行きたいと思う。

委員：いろんな公演があり、すばらしい歌手などがきているが、このような方々を呼ぶのはなかなか大変だと思うが、どのようにしているのか。

事務局：財団の事業部長(総合プロデューサー)が、これまでの分野での経験やネットワークを生かし、いろいろと声をかけている。ただそれだけではなく、展示ものを行う時は、より魅力のあるものにするために、ワークショップを開催したりマルシェを開催したりいろいろ工夫している相乗効果の結果である。

(5) 1月の定例教育委員会議の開催日時を1月30日(木)午後3時に決定した。

7 閉 会 午後3時45分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和6年12月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和6年12月19日(木) 午後3時～午後4時10分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和6年度教育論文・教育実践記録募集及び表彰式等について(教育総合センター)
- (2) 報告第2号 令和7年「二十歳のつどい」の開催について(文化振興課)
- (3) 報告第3号 「第71回文化財防火デー」に伴う消防訓練の実施について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和6年11月29日(金)から12月19日(木)までの教育委員会所管事項を有島教育長が報告した。

12月市議会定例会の質問について各担当課長が説明した。

[質疑応答]

・12月市議会定例会について

- 委員：氷見市もいじめ件数は増加傾向にあるとのことだが、どれくらいあるか。
- 事務局：今資料やデータを持ち合わせていないが増加傾向にある。積極的な認知を早急にしていこうということで数は増えてきている。
- 事務局：氷見市だけではなく、富山県内、全国的にも増えてきている。12月に開催した第4回市内学校長会議で、危機意識をもって対応してほしいと伝えた。
- 委員：いじめや不登校について、児童生徒数は減少しているのですが、件数ではなく100人あたりの件数で出した方が実態に近いのではないかと。その方が分かりやすいのでは。
- 事務局：1,000人あたりの出現率では出している。漠然と数字だけ見ても分からないので全国でもそのような追い方はしている。今後氷見市でもそうしていきたい。

事務局 インクルーシブ教育については、保育園・幼稚園の子供たちも心配している。小・中学校は特別支援教育に以前から対応しているが、保育園・幼稚園は対応が進んでいないところもある。

委員 氷見市は先駆けて特別支援の専門員を取り入れて、いろいろな相談に乗ったり、対応したりして活躍しているが、富山県内ではどうか。

事務局 氷見市は特別支援教育に関しては進んでいると思う。他市は特別支援専門員という名前ではないが、特別支援を担当する職員を配置している。

委員 学校としても相談しやすくよい。

事務局 特に就学に関して、氷見市は教育支援委員会を開催し、保護者と子供も参加していただき総合的に判断している。他市は人数が多いこともあり書面で進んでいくことが多い。

委員 氷見市は児童生徒数が少ないわりにいろいろな支援学級が増えており、子供一人ひとりに十分な対応ができていていると思っている。

委員 学級の児童生徒数の基準が変われば、またさらに充実してくるのではないかと思う。

事務局 今までも県や国に要望しているが、これからも要望を続けていきたい。他の形での人的支援については、学校と連携しながら教育委員会で行っているが、どこまでできるか難しいところはある。

事務局 特に中学校の特別支援学級の人数が増えてきている。令和7年度は中学校で3学年にまたがる学級があるので、何とか学習サポーター等の配置を検討したい。

委員 昔はなかなか特別支援学級に入るのを嫌がって大変だったが、今は入級したらいろいろな教育が受けられることが周知されており、親も安心して子供たちと取り組んでいるのではと思う。保育園や幼稚園で親に周知されていないということは無いのか。

事務局 保育園や幼稚園は園が許可し引き受けてくれないとそこへ行くことができないので難しい部分はある。

委員 氷見市は特別支援専門員を富山県で真っ先に配置しているので、小・中学校に関しては充実している。専門員から先生たちにも十分な指導ができるのでよい。

委員 氷見市に保育園児を引き受けてくれる民間の施設はあるか。

事務局 保育園児を受け入れるというのはなかなか難しい。

委員 最近厚生労働省の方でも取り上げられている。保育園児は氷見市はまだ該当無しということか。

事務局 児童の放課後デイサービスはいくつかあるが、未就学児ではまだ無い。

(3) 協議内容

報告第1号は山口教育総合センター所長が、報告第2号及び報告第3号は小谷文化振興課長(兼博物館長)がそれぞれ説明・報告した。

[質疑応答]

・「二十歳のつどい」について

委員 案内は送付済みか。

事務局 送付済みである。来賓の皆様への案内も送付済みである。

委員 対象者は何名か。

事務局 令和6年12月1日現在で氷見市に住民登録のある方が331名である。

委員 昔は住民票が無くても招待状が届いていた。私は氷見市からと居住地からと案内が2枚届いた。記念品も届いた。卒業名簿で送っていたのかな。

事務局：氷見市は現在の住民票から抽出をしている。そうでないと生存の確認もできないのでリスクがある。

事務局：氷見市の場合は案内状が無くても当日来ていただければ入れる。

委員：以前は受付があり氷見市の民話などの冊子を配っていたと思う。

事務局：配っていた時もあった。現在は受付もないので、どなたでも入れる。コロナの一時期は入場者のカウントをしていたが、それ以前もそれ以降もどなたでも入っていただける。

事務局：たくさん来ていただければよい。

(4) 1月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

(5) 1月の定例教育委員会議の開催日時を2月27日(木)午後3時に決定した。

7 閉 会 午後4時10分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和7年1月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和7年1月30日(木) 午後3時～午後4時40分

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員

4 職務のため出席した事務局員

天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長)、西島スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【報告案件】

- (1) 報告第1号 令和5年度事業の点検・評価について(学校教育課等)
- (2) 報告第2号 令和6年度教育論文・教育実践記録審査について(教育総合センター)
- (3) 報告第3号 第51回氷見市青少年意見発表大会の開催について(文化振興課)
- (4) 報告第4号 特別展「ひみはくコレクション」の開催について(博物館)

6 会議内容

- (1) 教育長の挨拶
- (2) 教育長の報告

令和6年12月20日(金)から令和7年1月30日(木)までの教育委員会所管事項を有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

報告第1号は尾山学校教育課長が、報告第2号は山口教育総合センター所長が、報告第3号及び報告第4号は小谷文化振興課長(兼博物館長)がそれぞれ説明・報告した。

[質疑応答]

・令和5年度事業の点検・評価について

委員：「基本目標A 学校教育の充実 基本方針1 確かな学力の育成①小中連携教育の推進」について、全国学力・学習状況調査の数値目標の結果が、中学校が100%に対して小学校が60%や50%なのは、捉え方が小中学校で違うのではないか。再度小学校に確認をした方がよいのでは。

事務局：教育振興委員会でもご意見をいただいた。小学校は厳しく回答したと思われる。

委員 例えば、小中学校で授業をする場合、校区で小学校が複数ある時、その小学校で授業をしていなくても授業している小中学校に参加していると思うので、その場合は「研修した」の捉え方でよいと思う。

委員 ここは慎重に答える必要があることを教育委員会として伝えておいた方がよい。

事務局 今後は教育委員会として確認しながら進めていく。

委員 「④外国語教育の推進」について、氷見市は英語にすごく力を入れているので、「原稿などの準備をすることなく、自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動」の数値目標結果が75.9%はすごい。今後も教材等を活用しもっと伸ばしていただきたいと思う。

委員 「基本目標C 生涯学習の充実 基本方針2 家庭教育支援の推進②青少年の健全育成」について、「ネットトラブルに関わる指導を行いましたか」に対して、数値目標の結果が100%で学校でも教育委員会でも厳しく指導しているので氷見市ではネットトラブルは少ないと思うが、記事を見ていると SNS や携帯、タブレット等を長時間使用すると体にも悪影響があると出ている。知り合いの子供で、ゲーム等にはまり、ある日急に目つきが変わり、学校に行きたくない、と言い出すという事例があった。また、長時間携帯等をしていると急性斜視になるという記事もあった。子供は使いたすと集中し気づかないことが多い。そういう指導も保健だより等をとおして親にもしていけばよいと思う。

事務局 学校の方でメディアの使用については文書等で指導していると思うが、家庭での持ち帰り後のそういったネットトラブルもあるので、周知していきたいと思う。

委員 「基本目標 C 生涯学習の充実 基本方針 1 地域の教育力の向上①地域のコミュニティの活性化」について、社会教育士とはどんなものか。

事務局 社会教育主事という任用資格を教育委員会におかなければならないが、同じカリキュラムで、社会的に名乗っていける資格として、社会教育士という制度が何年前にできた。地域活動を行ったり、地域の学びの形を作ったりするためには、社会教育士のカリキュラムを学び、その学びをした方がやっていくのが望ましいとなっている。そういうことができなければよいと思っている。現在、社会教育主事はスポーツ振興課にいる。

委員 社会教育主事の資格をお持ちの方は、兼ねることができるか。

事務局 新しく取得した方は社会教育士も名乗ることができる。

委員 「基本目標 A 学校教育の充実 基本方針 4 確かな学力の育成④教職員の多忙化解消対策の推進」について、年々教職員の超過勤務時間が減ってきていて、自分も学校の前を通った時に早く電気が消えるようになったな、と感じる。皆さんの努力のおかげだと思う。皆さんの努力に敬意を表したい。

事務局 今後も目標値に向けて継続していきたい。

(4) 2月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

(5) 3月の定例教育委員会議の開催日時を3月19日(水)午後3時に決定した。

7 閉 会 午後4時40分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和7年2月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年2月27日（木） 午後3時20分～午後3時50分
- 2 場 所 氷見市役所 全員協議会室
- 3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員
- 4 職務のため出席した事務局員
天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長（兼博物館長）、西島スポーツ振興課長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐
- 5 協議事項
【付議案件】
 - (1) 案件第1号 令和7年度当初予算（案）について（学校教育課ほか）
 - (2) 案件第2号 令和6年度3月補正予算（案）について（学校教育課ほか）
- 6 会議内容
 - (1) 教育長の挨拶
 - (2) 教育長の報告
令和7年1月31日（金）から令和7年2月27日（木）までの教育委員会所管事項を有島教育長が報告した。
 - (3) 協議内容
付議案件について、案件第1号及び案件第2号は尾山学校教育課長が説明し可決された。
 - (4) 3月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。
 - (5) 4月の定例教育委員会議の開催日時を4月24日（木）午後3時に決定した。
- 7 閉 会 午後3時50分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員

令和7年3月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年3月19日（水） 午後3時00分～午後4時00分
- 2 場 所 氷見市役所 全員協議会室
- 3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、關野洋香委員、圓山留美委員、佐原孝信委員
- 4 職務のため出席した事務局員
天坂教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長（兼博物館長）、西島スポーツ振興課長、坂下学校給食センター所長、長谷川図書館長、大谷内学校教育課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐
- 5 協議事項
なし
- 6 会議内容
(1) 教育長の挨拶
(2) 教育長の報告

令和7年2月28日（金）から令和7年3月19日（水）までの教育委員会所管事項を有島教育長が報告した。

3月市議会定例会の質問について各担当課長が説明した。

[質疑応答]

・部活の地域移行について

委 員 国の実証事業は令和7年度までとなっているが、地域移行が増えていく中で、8年度以降の予算の見通しを教えてください。

事 務 局 今のところ、実証事業が継続されるという国からの通知はない。

委 員 将来的に受益者負担ということで、生徒からの集金もあるのか。

事 務 局 昨年12月に国が公表した中間とりまとめによると、国県市の公費負担も必要だということを書いてある。これまでのように国が多くとは明記されておらず、公費負担と受益者負担の両方で、というとりまとめ報告となっている。今後、国の方からこういった形の内容でその部分が示されるか、引き続き注視していきたいと思っている。

事 務 局 部活動指導員やスポーツエキスパートも活用しながら、同時に土日の地域移行も地

域の指導者と連携しながら進めていきたいと思っている。
今年も部活動のあり方検討会を開き、平日は部活動、土日の地域移行ということで了解はいただいている。中学校長とも連携して、これまで果たしてきた部活動の役割、意義を踏まえて、平日の部活動はこれまでどおり継続し、休日については地域移行を進め、教員の負担を少しでも減らしていきたいと思っている。

・生きづらさをサポートする「居場所」づくりについて

委員：フリースクールとの連携とあるが、どこにできたのか。
事務局：稲積地区にフリースクールができた。もともと学習塾で、学習指導もしている。

・ICT教育の取組について

委員：遠隔で合同授業をされて、授業だから交流をもっているのか、それが学校の枠を超えて交流をもつきっかけになっているのか教えていただきたい。
事務局：北部中学校区の小規模校、灘浦・海峰・上庄小学校の合同授業を始めたのは、中1ギャップを解消するためである。ICT学習だけでは子供たちの交流も深まらないので、ハイブリッド型にし、宿泊学習も行っている。3校の子供たちが仲良くなり中学校になったら友達関係でつながっていきこうというのがスタート時からのねらいである。今年度は富山大学のICTの先生や大学院生にも入ってもらい、月1回どの学年にも3校が交流するようなICT授業の他、対面した交流も実施している。
委員：学校訪問に行った時に、3校の合同授業を見たが、大変よかった。それがきっかけで子供たちも宿泊学習も協力して友達の幅も広がるのかなと思う。同じ校区なので大変効果があるのではないかなと思う。
もしできれば、違う校区でもできれば、ふるさと教育でそれぞれの地域の違いを話し合ったりしながら氷見市全体の交流を深めていくことにつながればよいと思って見ていた。

・ICT教育の環境整備について

委員：ICT授業時に回線が途切れてしまうのは、もう少しスムーズにならないか。
事務局：実際、日中の授業ではトラブルはほとんど起きないが、教室の中に人がたくさん入るとネット環境が影響したりするというのはよく言われる。容量の関係なのか通信的な関係なのか分からないが、改善できるようにしていく。
事務局：いろんなところでそういうことが話題になって、先生方が携帯電話を持っていることで、何かそれが引っかかることがあると富山大学の先生から聞いたことがある。そんな時に備えて、つながらなかった時にどうするかも研修の中で深めていかなくてはならないということも話題になっている。

(3) 4月の行事予定を各所属長がそれぞれ説明した。

(4) 5月の定例教育委員会議の開催日時を5月29日（木）午後3時に決定した。

7 閉 会 午後4時00分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員